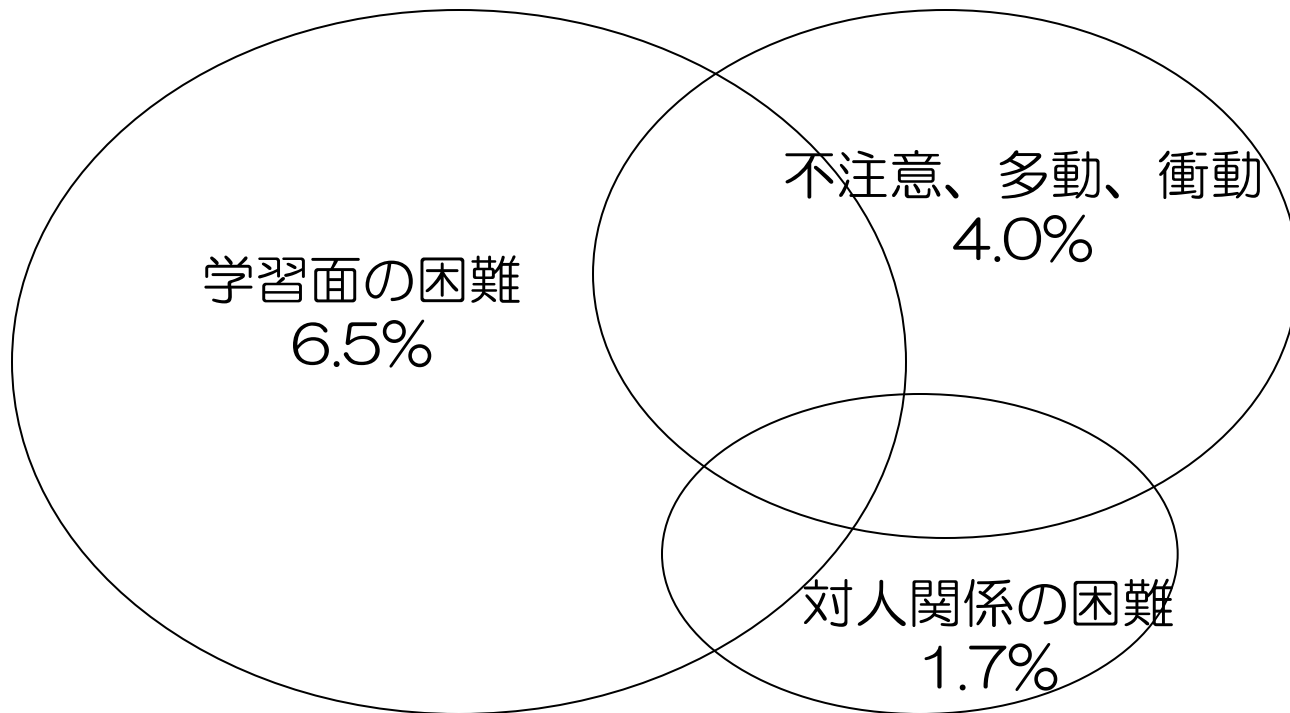


情動や行動に不安定さのある児童生徒の授業 づくりや支援方法について

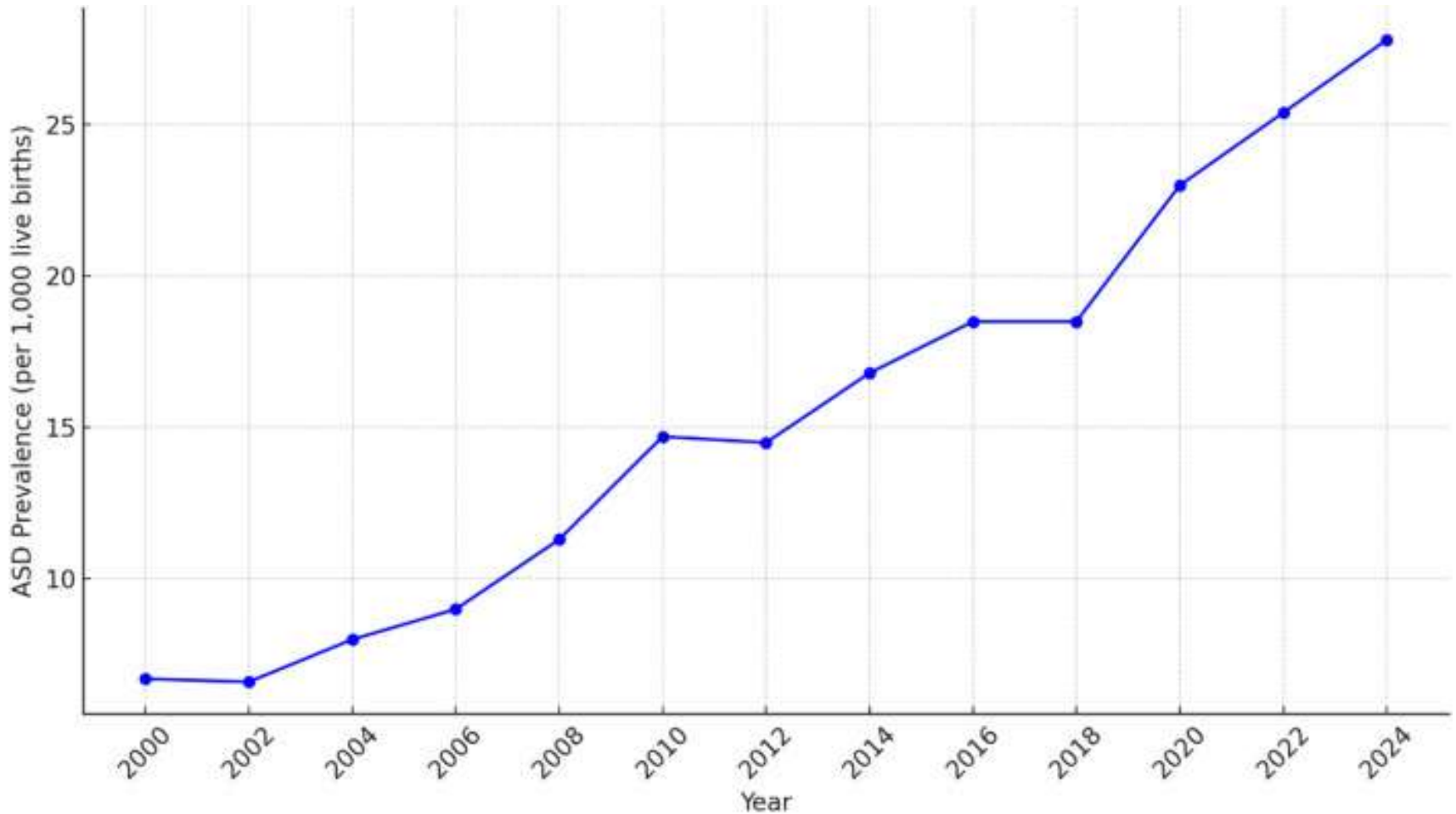
長崎大学医学部保健学科
長崎大学子ども心の医療・教育センター
岩永竜一郎

LD・ADHD等の全国実態調査(文部科学省、2022)

学習面、行動面、対人関係などで特別な支援を要する児童は、通常学級に8.8%存在する。



自閉スペクトラム症（ASD）の発生率

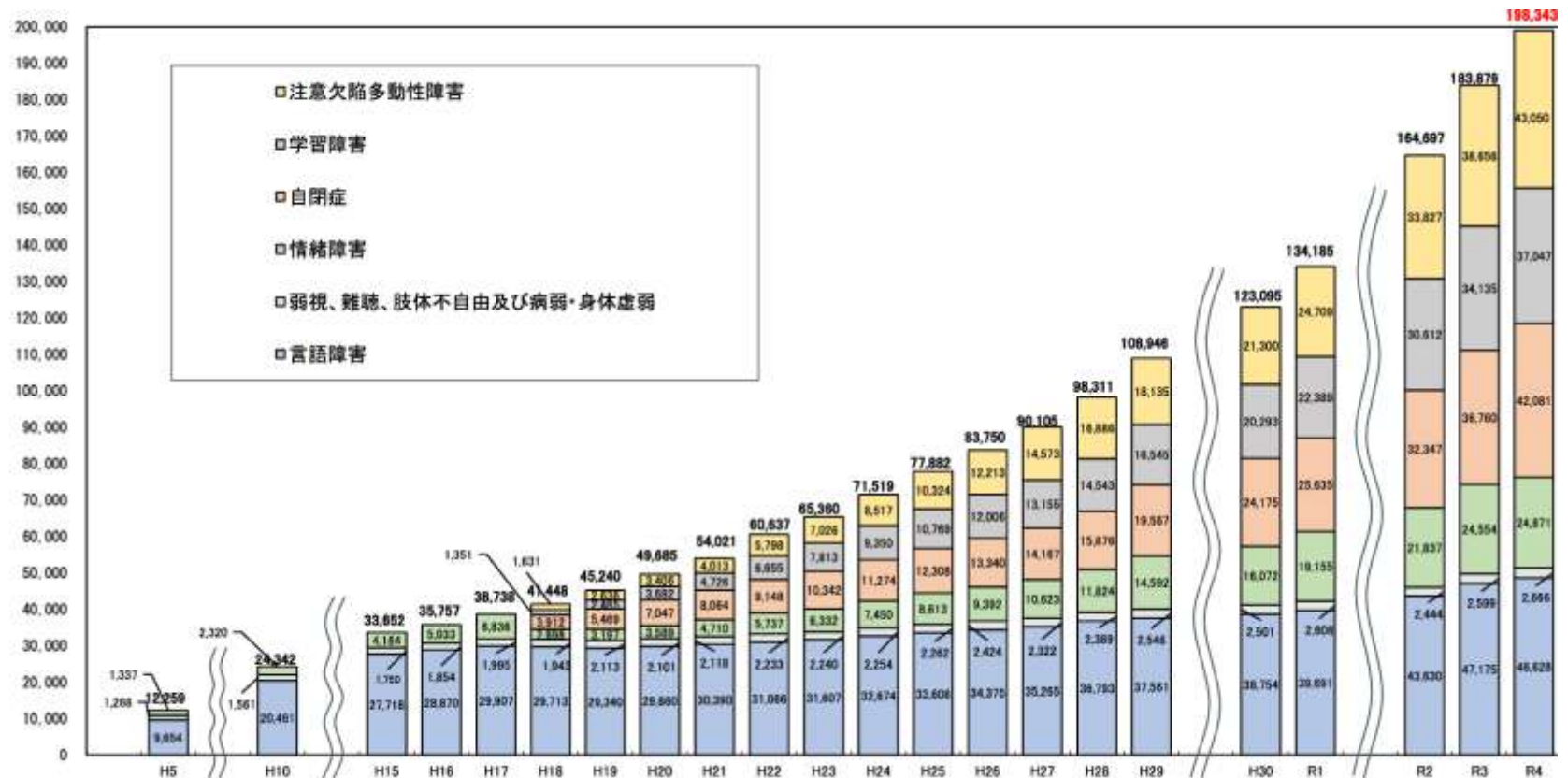


男児は女児の3.8倍

Maenner MJ, Warren Z et al., Prevalence and Characteristics of Autism Spectrum Disorder Among Children Aged 8 Years — Autism and Developmental Disabilities Monitoring Network, 11 Sites, United States, 2020. MMWR Surveillance Summaries 72(2);1–14, 2023

Al-Salihiy AAS.: Longitudinal trends and correlation between autism spectrum disorder prevalence and sperm quality parameters (2000-2024): a comprehensive statistical analysis. Front Reprod Health. 6:1438049. 2024

通級指導教室の利用児の増加



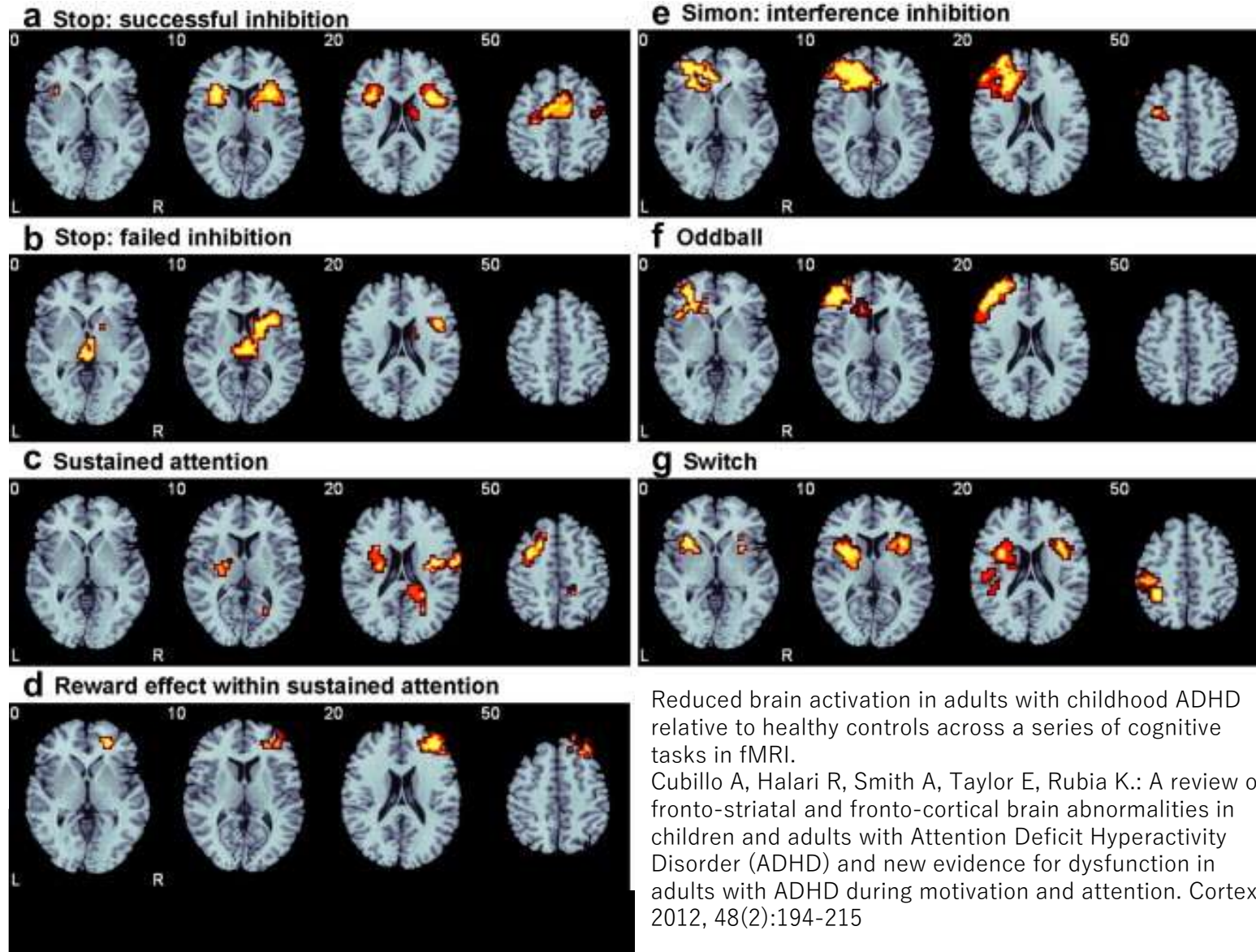
学習障害（LD） 限局性学習症・発達性学習症

- 知能は正常域
- 読み・書き・計算・推論すること・聞くこと・話すことの特異的障害

注意欠如・多動症（ADHD）

- 落ち着きがない
- 衝動的に行動する
- 話を聞いていない
- 注意されてもすぐに忘れる
- 忘れ物が多い
- ちょっかいを出したり邪魔をしたりする
- キレやすい子どももいる
- 順序だてて考えられない
- 整理整頓ができない
- 文字、制作が雑

注意集中困難・多動が見られる子どもの 脳活動の違い



Reduced brain activation in adults with childhood ADHD relative to healthy controls across a series of cognitive tasks in fMRI.

Cubillo A, Halari R, Smith A, Taylor E, Rubia K.: A review of fronto-striatal and fronto-cortical brain abnormalities in children and adults with Attention Deficit Hyperactivity Disorder (ADHD) and new evidence for dysfunction in adults with ADHD during motivation and attention. *Cortex*. 2012, 48(2):194-215

ADHD児

- ブレーキが効きにくい



ワーキングメモリの問題

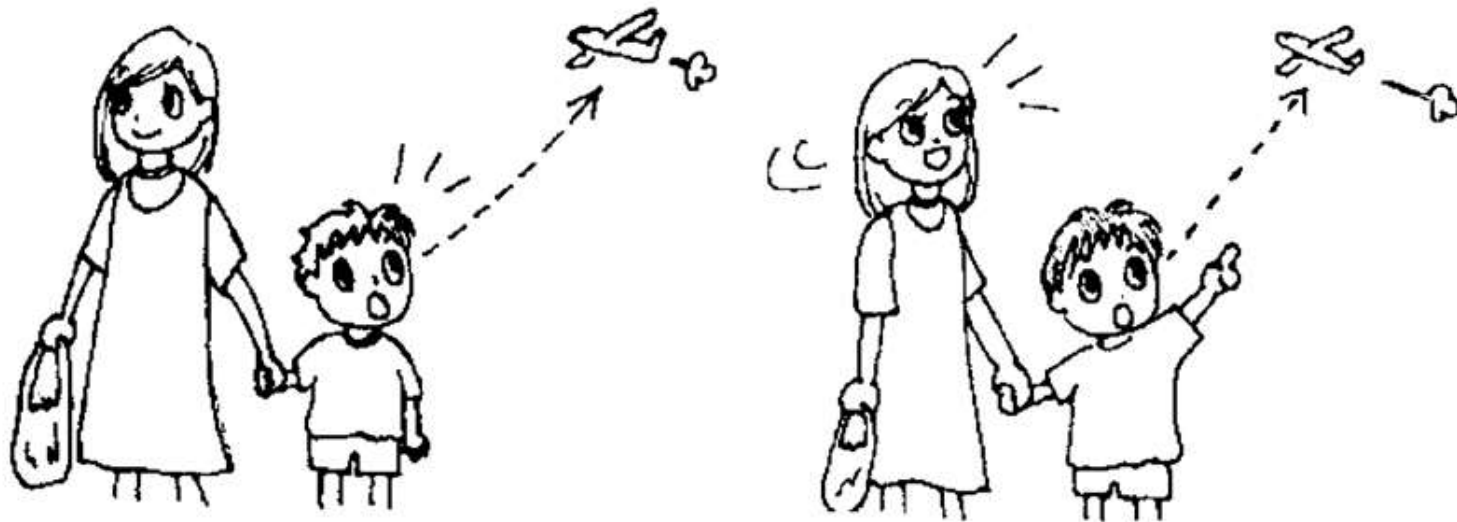


自閉スペクトラム症児の特徴

- 友達との対人関係を上手く築けない
- 他の人の気持ちが読めない、読み間違える
- 勘違いによるトラブルが多い
- 相手に合わせるのが不得手
- コミュニケーションの遅れがある
- 表情の読み取りが苦手、じっくり人の顔を見ない
- 特定のことにこだわる、没頭する
- 運動が苦手
- 感覚過敏が見られることが多い

男女比：4～5：1

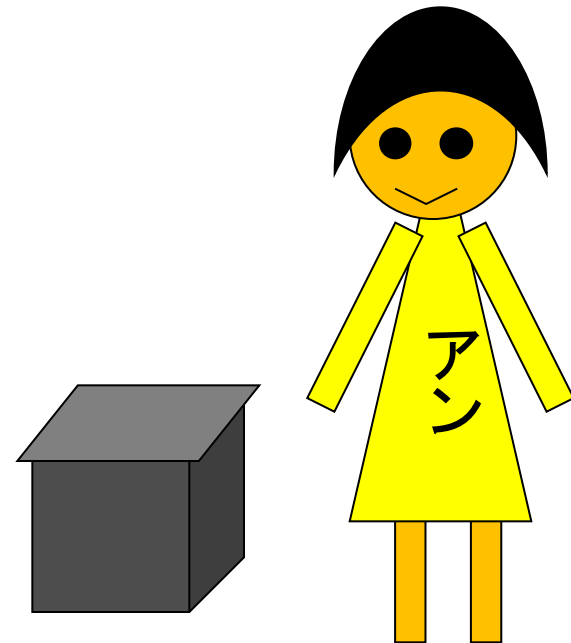
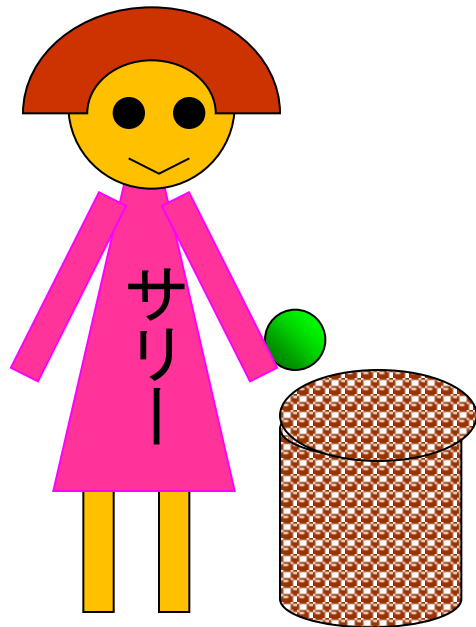
何かに興味を持った時、指をさして伝えようとしませんか？



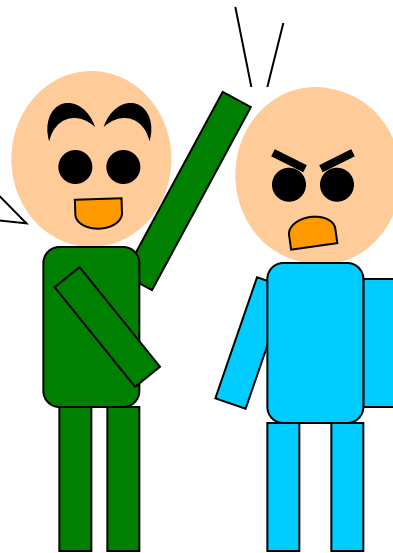
国立精神・神経センター

<http://www.ncnp.go.jp/nimh/jidou/research/mchat.pdf>

心の理論課題（サリーとアン課題）



おい
あそぼう



何もしていないのに
何で叩くんだ

もんだい 4



1



2



3

高次心の理論高次テスト

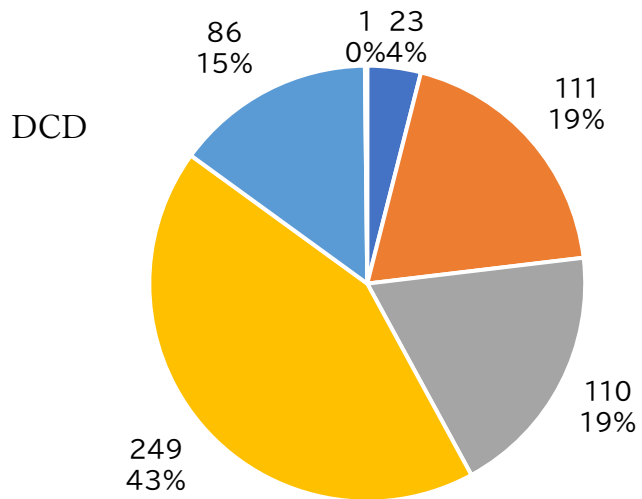
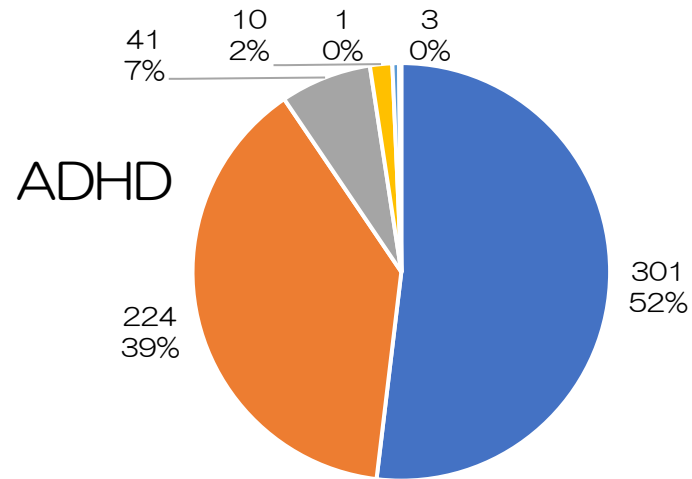
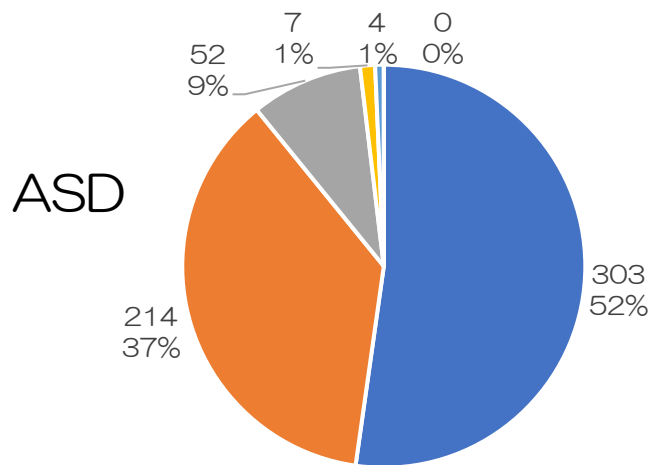
Itoh M et al: Development and sex differences in social communication from primary school to adolescence: Formulation of an advanced test of theory of mind, Japanese version. Bulletin of Health Sciences Kobe 19: 63-79, 2003.

伊藤斉子, 他: 学齢期の健常児と高機能広汎性発達障害児における心の理論の高次テスト (日本版) における比較. 脳と発達, 36 (総会号) : S 203, 2004.

発達性協調運動症 (DCD)

- 麻痺がないのに不器用
- 姿勢が崩れやすい
- 文字が雑になる
- 体育、工作などが苦手

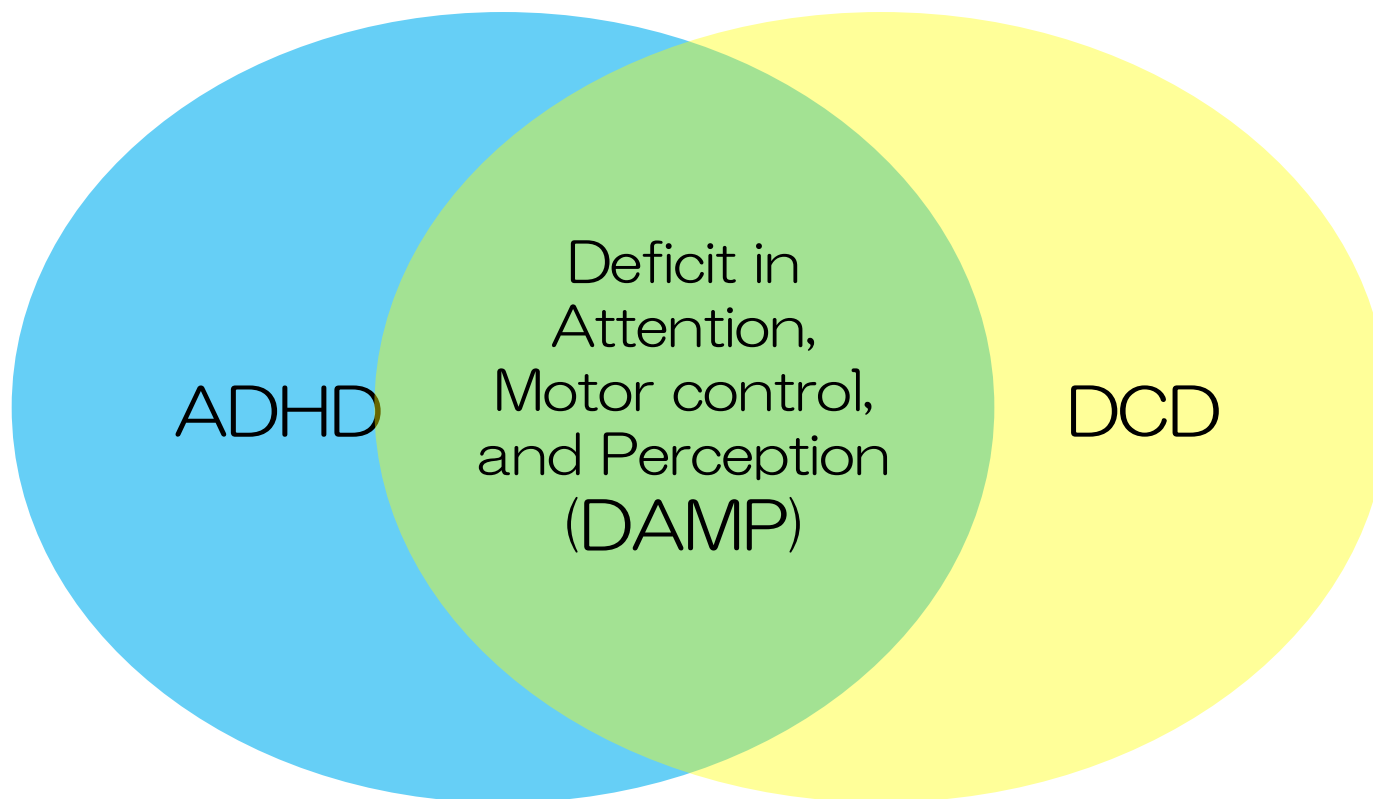
障がいのことを知っているか



- 全員知っている
- 全員ではないがほとんど（7割以上）は知っている
- 半数程度（4～6割）が知っている
- ほとんど知らない（3割以下）
- 全員知らない（名前は知っているが説明できないも含む）
- 未回答

ADHD児の運動の問題

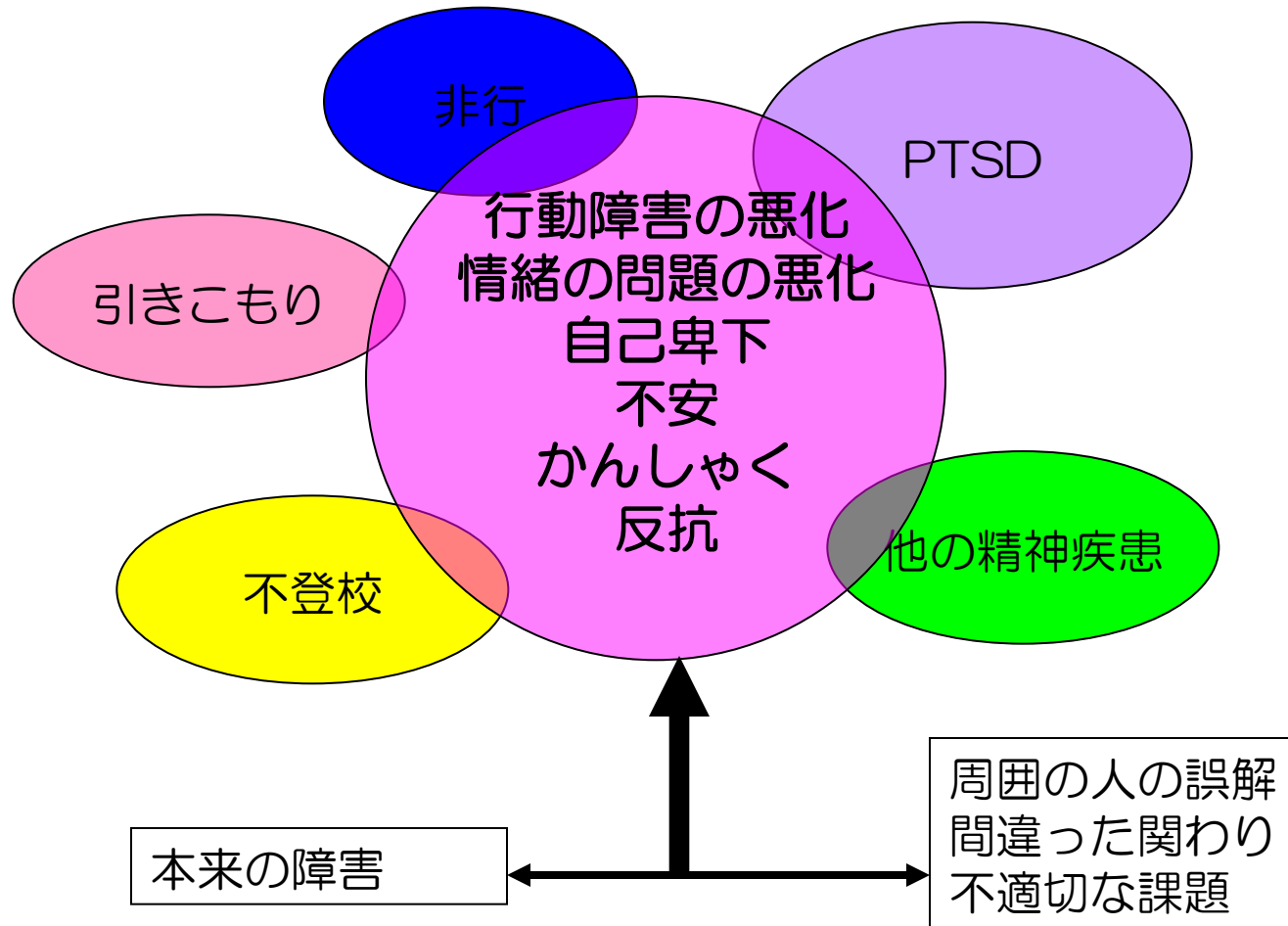
ADHD児の55.2%に発達性協調運動症
(Watemberg et al. 2007)



自閉スペクトラム症(ASD)児の 協調運動障害

- ASD児の79%に明らかな運動面の問題（5パーセンタイル以下）、10%に境界級の問題（15パーセンタイル以下）（Green et al, 2009）

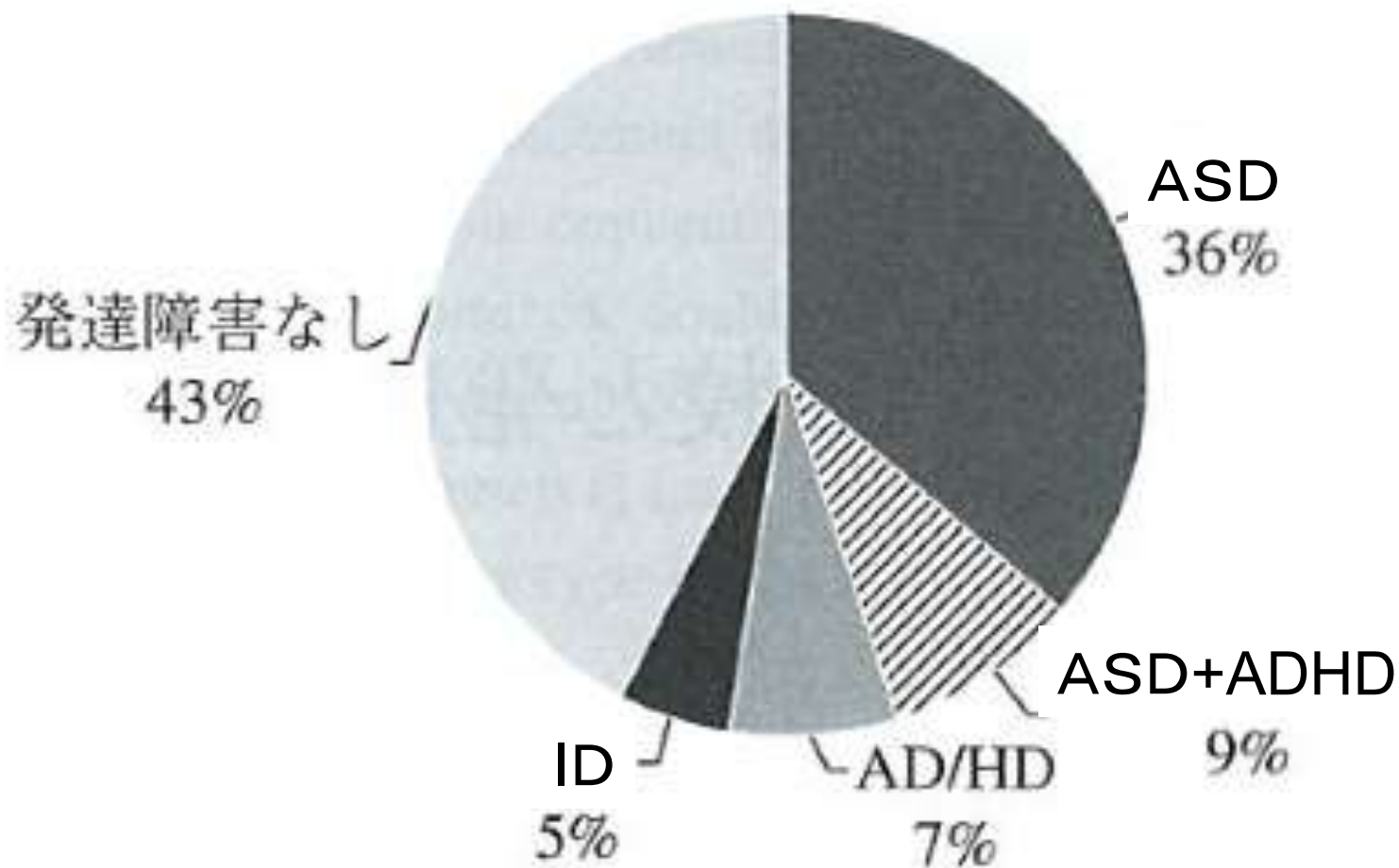
発達障害児の二次的障害



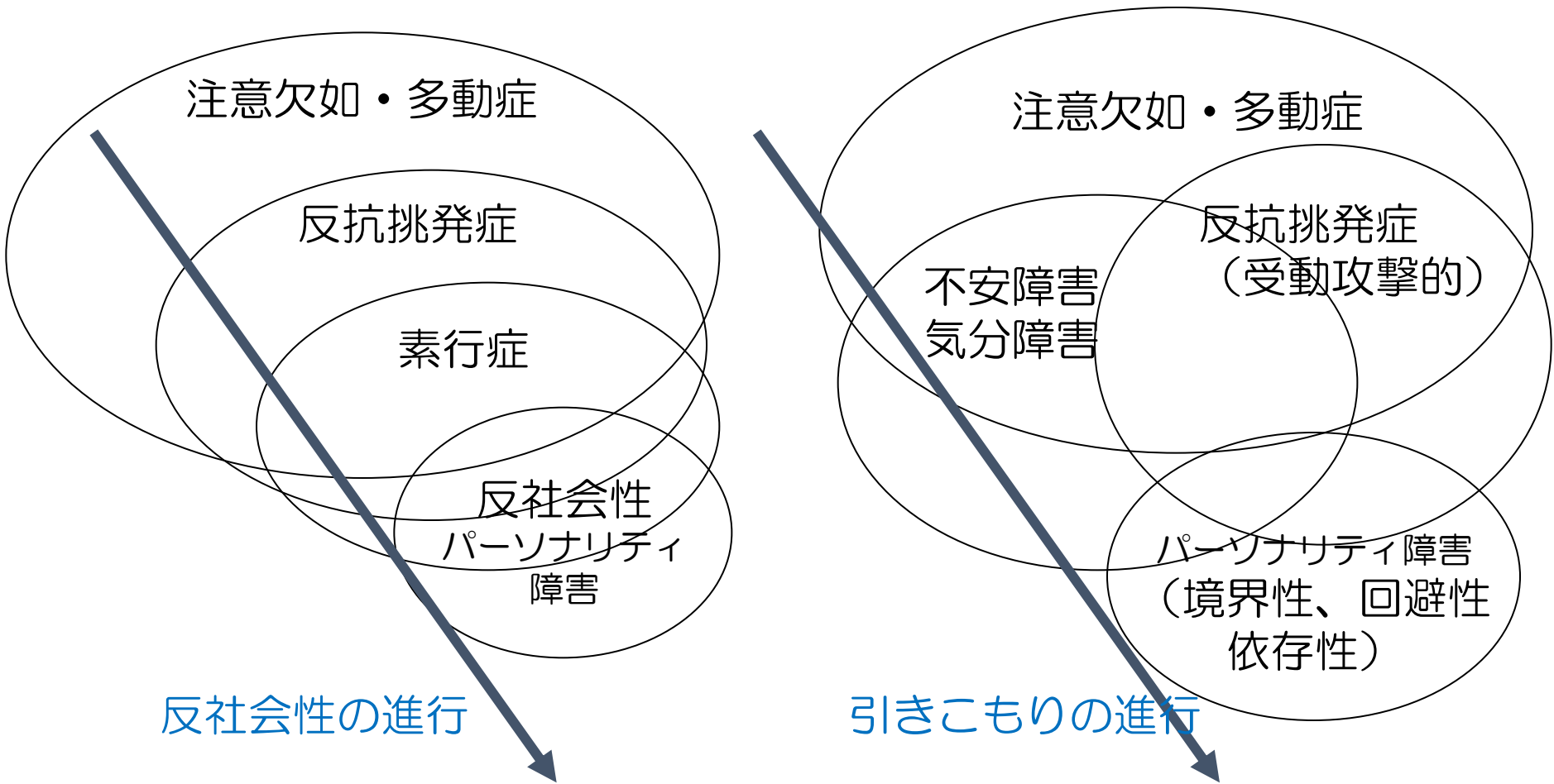
不登校・ひきこもりと発達症

- 不登校事例79例のうち、34例（43％）に発達症あり（金原洋治，日本小児科医師会会報：115-118，2007）
- 不登校児の47％に発達の遅れや発達症の傾向あり（宇都宮市教育センター2009年報告）
- ひきこもり125件中41件(32.8%)に広汎性発達症や知的障害が認められた
(近藤直司：心身医：285-29, 2010)

不登校生徒の発達症



DBD（破壊的行動障害）マーチ



高機能ASD者の併存疾患

Axis I (N=122)
(Hofvander et al, 2009)

	Autistic N=5	Asperger N=67	PDD-NOS N=50	Total N=122
ADHD	2(40%)	24(36%)	26(52%)	52(43%)
慢性運動性チック障害	0(0%)	14(21%)	11(22%)	25(20%)
気分障害(うつなど)	3(60%)	35(52%)	27(54%)	65(53%)
精神病性障害	0(0%)	10(15%)	5(10%)	15(12%)
物質関連障害(薬物乱用など)	1(20%)	4(6%)	14(28%)	19(16%)
不安障害	0(0%)	34(51%)	25(50%)	50(59%)
強迫性障害	0(0%)	14(21%)	15(30%)	29(24%)
衝動制御の障害	0(0%)	4(6%)	7(14%)	11(9%)
身体表現性障害	0(0%)	2(3%)	4(8%)	6(5%)
摂食障害	0(0%)	2(3%)	4(8%)	6(5%)
パーソナリティ障害	1(20%)	42(68%)	30(60%)	73(62%)

ゲーム・ネット依存

- 自閉スペクトラム症傾向、ADHD傾向は重度のゲーム障害と関連

Concerto C, Rodolico A, Avanzato C, Fusar-Poli L, Signorelli MS, Battaglia F, Aguglia E. Autistic Traits and Attention-Deficit Hyperactivity Disorder Symptoms Predict the Severity of Internet Gaming Disorder in an Italian Adult Population. Brain Sci. 2021 Jun 11;11(6):774. doi: 10.3390/brainsci11060774.

- ADHD症状はゲーム障害と関連あり。特に不注意症状が関連。

Dullur P, Krishnan V, Diaz AM. A systematic review on the intersection of attention-deficit hyperactivity disorder and gaming disorder. J Psychiatr Res. 2021 Jan;133:212-222. doi: 10.1016/j.jpsychires.2020.12.026.

- ASD成人にはゲーム障害の有意に高く発生

- Murray A, Mannion A, Chen JL, Leader G. Gaming Disorder in Adults with Autism Spectrum Disorder. J Autism Dev Disord. 2021 Jun 28. doi: 10.1007/s10803-021-05138-x.

虐待と発達障がい

杉山登志郎：子どもの虐待と発達障がい：第4の発達障がいとしての子ども虐待. *小児の精神と神経* 46(1): 7-17, 2006

- 被虐待児(N=492)の中の発達障がいの比率：
55%
 - * 広汎性発達障がい：25%
 - * ADHD: 20%
- 85%は知的障がいを伴わないタイプ
- 軽度発達障がいが虐待の高い危険因子となっている

発達障害の診断



発達障害がある子どもへの対応

学習以外の支援も重要 領域ごとの発達状況を考えてみる

領域	発達状況	目標
言語	音読は2年生レベル。他の子どもと年齢相応の会話ができる。7歳以上レベル。	
認知	動物の絵を細かく書くことができる。40ピースのパズルを完成。足し算、引き算はできる。7歳以上レベル	
行動	着席して話を聞くときに5分ほどで立ち歩く。他の生徒に毎時間ちょっかいを出す。2歳半レベル。	先生が声掛けすることで離席を3回以下に減らす
対人関係	他の生徒にちょっかいを出し、叩く。他の子が泣いても謝らない。2歳レベル。	先生が促すと謝れるようになる
情緒	他の生徒が本児の声掛けに反発するととカッとなり叩く。すぐに泣く。2歳以下	

WISC-V

知能検査認知の 凸凹をとらえる

WISC-V 検査結果

受検者：白土 諒

レポート出力日：2024/01/11
性別：男性 利き手：右

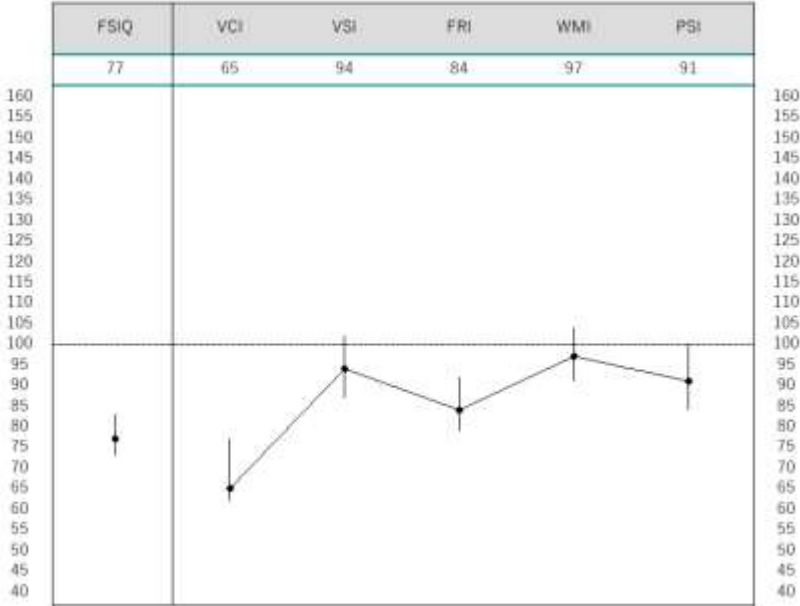
生年月日：
検査実施日：
検査時年齢：
検査者：

学年：
検査場所：
検査理由：

合成得点 (FSIQと主要指標)

	評価点合計	合成得点	パーセンタイル	90% 信頼区間	分類記述
FSIQ	48	77	6	73-83	非常に低い～平均の下
言語理解 (VCI)	7	65	1	62-77	極めて低い～非常に低い
視空間 (VSI)	18	94	34	87-102	平均の下～平均
流動性推理 (FRI)	15	84	14	79-92	非常に低い～平均
ワーキングメモリー (WMI)	19	97	42	91-104	平均
処理速度 (PSI)	17	91	27	84-100	平均の下～平均

合成得点プロフィール



STRAW-R 改訂版 標準読み書きスクリーニング検査 ー 正確性と流暢性の評価 ー



- 1 音読の流暢性（速読）
- 2 音読と書取（聴写）の正確性
 - 1）漢字126 語音読（小学1～中学2年生）漢字音読年齢の算出
 - 2）音読・書取（聴写）ーひらがな1文字・カタカナ1文字
 - 3）音読・書取（聴写）ーひらがな単語・カタカナ単語・漢字単語（小学1～中学生）
- 3 RAN（Rapid Automatized Naming）

ASSQ-R

(The High-Functioning Autism Spectrum Screening Questionnaire)

(Ehlers S, Gillberg C, & Wing L, 1999)

- アスペルガー症候群とその他のASDのスクリーニング質問票
- 親、教師が回答
- 7～16歳が対象

項目例)

- 含みのある言葉や嫌味を言われても分からず、言葉通りに受け止めてしまう

<https://www.nise.go.jp/josa/kankobutsu/public/F-112/04.pdf>

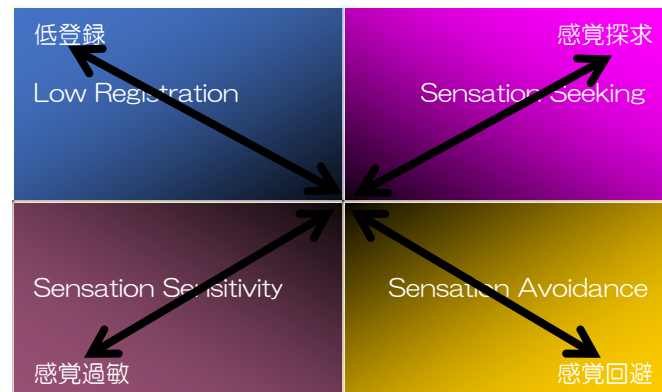
ADHD-RS-V

- ADHD評定のためのチェックリスト
- 教師や保護者がチェックする
- 18項目の症状評定項目
- 4件法
- 6-15歳のデータあり
- 「不注意」、「多動衝動」、「総合」のパーセンタイル値が算出される



感覚プロフィール 象限別スコア

象 限	象限スコア合計	平 均 的	高 い	非常に高い
1.低登録	/75	15 …… 22	23 …… 35	76 …… 75
2 感覚探求	/130	26 …… 41	42 …… 60	61 …… 130
3.感覚過敏	/100	20 …… 30	31 …… 41	42 …… 100
4.感覚回避	/145	29 …… 52	53 …… 74	75 …… 145



感覚・動作アセスメント(感覚面) (LEDEX社)

インデックス
感覚・運動アセスメントシステム

新規回答入力

質問回答一覧

契約情報

生徒一覧

モニタ5

ログアウト

感覚運動アセスメントチェック (感覚用)

[← 戻る](#)

生徒次郎さんについて最もあてはまる番号をチェックしてください。

どうしても答えられない質問には、答えられない、を選んでください。

ただし、回答が一部欠ける場合は、回答が正確でない可能性がありますのでご了承ください。

0...まったくない

1...まれにある

2...ときどきある

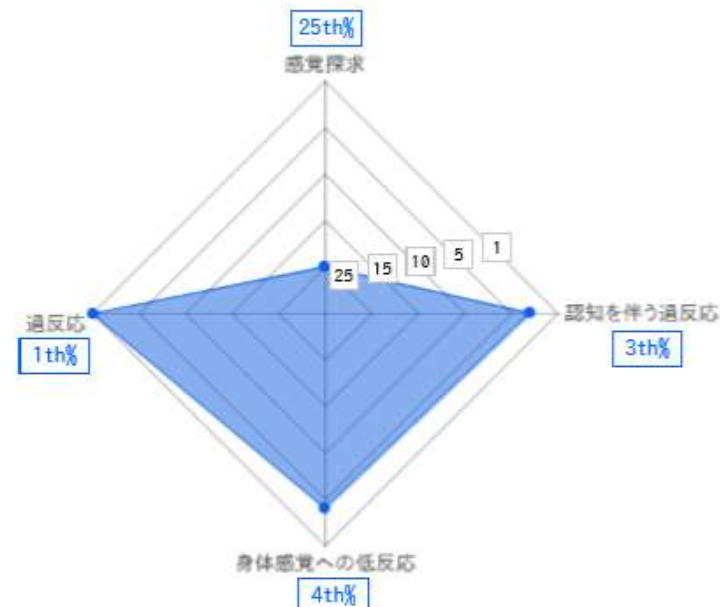
3...しばしばある

4...いつもある

?...答えられない

1	授業中、1度でも席を立ったり、落ち着きなく頭や体を揺らしたりする	0	1	2	3	4	?
2	授業中、椅子をうしろに傾けて座ったり、揺らしたりする	0	1	2	3	4	?
3	鉛筆や、爪などをかむ癖がある	0	1	2	3	4	?
4	授業中、いつも足をブラブラさせたり、もぞもぞ動かしたりしている	0	1	2	3	4	?
5	(毎日/毎時間) 貧乏ゆすりをしている	0	1	2	3	4	?
6	授業中、机を指でたたいたりして音を鳴らすことがある	0	1	2	3	4	?
7	回りで音がすると、集中できないことがある	0	1	2	3	4	?

因子ごとの スコアと解説



過反応

感覚刺激に対する過剰な反応は同年齢の子どもの比較して目立たないようですが、下記の点にご注意ください。

集会を嫌がることは、話を長時間集中して聞くことが苦手なためかもしれませんが、騒々しい場所や音が響くところが嫌であることが理由となっていることもあります。利用者とは何が嫌なのかアセスメントすることが必要でしょう。聴覚過敏反応が顕著である場合、集会への参加時間を短くしたり、途中で抜けることができるように並ぶ位置を工夫したりすることも対策となるでしょう。

特定の人の声が嫌な場合は、その人との距離を取らせることを検討したり、一緒に活動する人の組み合わせを検討する必要があるでしょう。

急になる音や大きな音に不快反応を示しているようです。不快に感じる音を少なくしたり、排除したりすることの検討が必要となるでしょう。例えば、運動会のスターターピストルを旗に変えるなどの対策が考えられます。耳栓が有効なことがあります。騒音全部をシャットアウトするものと騒音はシャットアウトするものの人の声は聞こえるものがありますので、どれが良いか試してみる必要があるでしょう。イヤーマフ(写真S-1)やノイズキャンセリングヘッドフォン(写真S-2)、デジタル耳栓(写真S-3)を使うと嫌

な音を防ぐことができますので、その使用を検討すると良いでしょう。ノイズキャンセリングヘッドフォンやデジタル耳栓は、騒音には効果的でエアコンの音や車の走行中の音は軽減できますが、人の声や急に鳴る音はシャットアウトできませんので、不快な音の種類によっては効果がないことがあります。



写真S-1



写真S-2

感覚・運動質問紙（運動）

領域	項目番号	回答の注意点 当てはまるところにチェック（✓）をつけて下さい。 （学齢児のみ）と記載されている項目は、お子さんが小学校1年生以上の場合のみご回答ください。お子さんが小学校1年生以上の場合は、全項目へのご回答をお願いします。	0 とてもいい	1 いい	2 少し苦手である	3 苦手である	4 非常に苦手である	DK わからない
		回答の基準 よくできる：同年齢の子どもの平均よりも高いスキルがある できる：同年齢の子どもの平均的なスキルがある 少し苦手である：同年齢の子どもの平均に近いスキルであるがやや苦手が 見られる 苦手である：同年齢の子どもの平均と比べ明らかに苦手が 見られる 非常に苦手である：同年齢の子どもの平均と比べ極端な苦手が 見られる						
姿勢・バランス	1	バランスを保つ						
	2	平均台などの細いところを落ちずに歩く						
	3	その場からずれずにケンケンをする						
	4	座っている時にまっすぐの姿勢を保つ						
	5	立っている時はシャキンとまっすぐの姿勢を保っている						

全身運動	6	同年齢児と同じくらいのスピードで走る						
	7	両脚ジャンプで前に跳ぶ						
	8	体操や踊りを同じ年齢の子どもと同じくらいの期間で習得する						
	9	跳び箱などの器械運動、マット運動						
	10	ジャングルジムの昇り降り						
	11	立ってブランコを漕ぐ						
	12	タイミングを合わせたり、リズムに乗った動きができる						
	13	ものにぶつかったり、踏いたりせずに歩ける						
	14	疲れずに長時間活動できる						
	15	他の子どもに合わせた動き（二人三脚、一緒に机を運ぶ、一緒にダンスなど）						
16	縄跳び（学齢児のみ）							

手先の運動	17	スプーンや箸をうまく使う						
	18	食べこぼしせずに食べる（多い場合、苦手）						
	19	絵を描くとき線をうまく引く						
	20	文字または絵の書き写し（学齢児のみ）						
	21	形が整った文字を書く（学齢児のみ）						
	22	筆圧の調整（強すぎたり弱すぎたりしない）						
	23	はみ出さずに塗り絵をする						
	24	ボタンやファスナーのはめはずしをする						
	25	ハサミをうまく使う						
	26	丁寧に壊さないように物を扱う						
	27	リコーダーを他の子どもと同じように演奏する（学齢児のみ）						
	28	靴ひもを蝶結びする（学齢児のみ）						

領域	項目番号	回答の注意点 当てはまるところにチェック（✓）をつけて下さい。 （学齢児のみ）と記載されている項目は、お子さんが小学校1年生以上の場合のみご回答ください。お子さんが小学校1年生以上の場合は、全項目へのご回答をお願いします。	0 とてもいい	1 いい	2 少し苦手である	3 苦手である	4 非常に苦手である	DK わからない
		回答の基準 よくできる：同年齢の子どもの平均よりも高いスキルがある できる：同年齢の子どもの平均的なスキルがある 少し苦手である：同年齢の子どもの平均に近いスキルであるがやや苦手が 見られる 苦手である：同年齢の子どもの平均と比べ明らかに苦手が 見られる 非常に苦手である：同年齢の子どもの平均と比べ極端な苦手が 見られる						
球技のスキル	2	小さなボール（テニスボールくらいの大きさ）を、数メートル先の人に上から相手が受け取れるように投げる						
	3	1メートル離れたところから、投げられた小さなボールを受け止める						
	3	弾む小さなボール（テニスボールなど）をキャッチする						
	3	集団での球技（学齢児のみ）						
	2							

口の運動	3	正しい発音でしゃべる（サ行、ラ行などの発音が歪まない）						
	3	よだれをたらさない						
	4							
	3	口からこぼさないで食べる						
	5							

	A 姿勢バランス計	B 全身運動計	C 手先の運動計	D 球技のスキル計	E 口の運動
1th%	15	20	22	11	7
2th%	14	17	18	10	6
3th%	13	14	16	9	5
4th%	12	13	15		
5th%				8	4
6th%	11	12	14		
7th%	10			7	
8th%			13		
9th%	9	11			
10th%		10			
11th%	8		12	6	
12th%					
13th%		9			
14th%			11		
15th%	7				3
25th%	6	8	9	5	
50th%	5	5	7	3	1
75th%	2	1	2	2	
100th%	0	0	0	0	0

感覚運動質問紙（協調運動用）が載っている 「DCD支援マニュアル」



約 47,900 件 (0.32 秒)

厚生労働省 DCD支援マニュアル の学術記事

医療情報システムの安全管理に関するガイドライン - 厚生労働省 - 被引用数: 57

介護保険制度改革の概要 - 厚生労働省 - 被引用数: 29

厚生労働省
<https://www.mhlw.go.jp/content>

DCD 支援マニュアル

このマニュアルは、保育士、教師、健診に関わる保健師、療育関係者が、DCD についての理解をして、具体的な支援ができるように内容を工夫しました。まず、多くの方が DCD 児を ...

厚生労働省
<https://www.mhlw.go.jp/content>

「協調運動の障害の早期の発見と適切な支援の普及のための ...

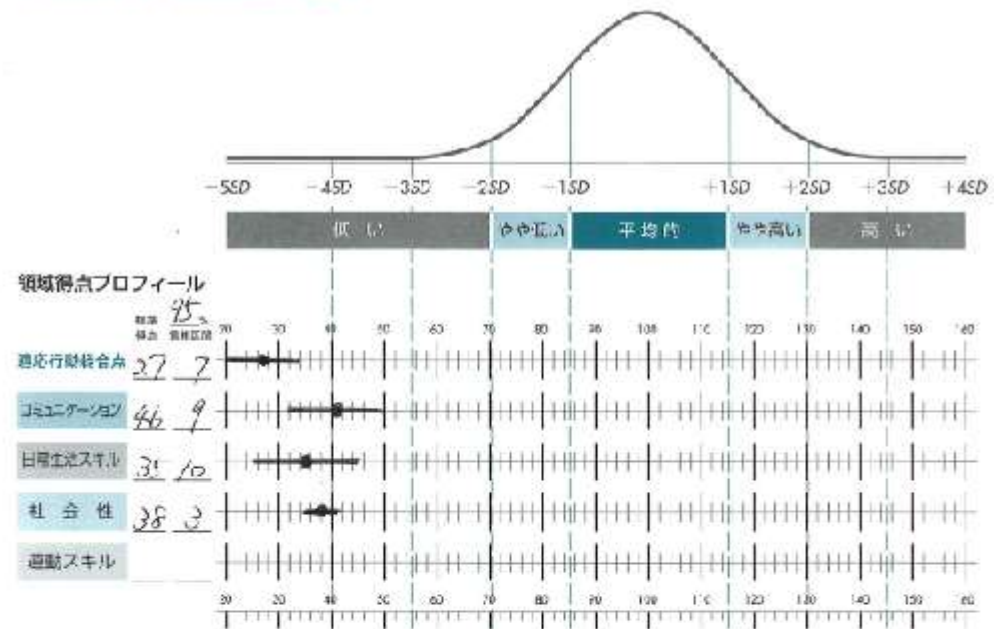
厚生労働省令和4年度障害者総合福祉推進事業指定課題、「協調運動の障害の早期の ... VI. DCD 支援マニュアルの作成、及びその使用効果に関するアンケート 68ページ。



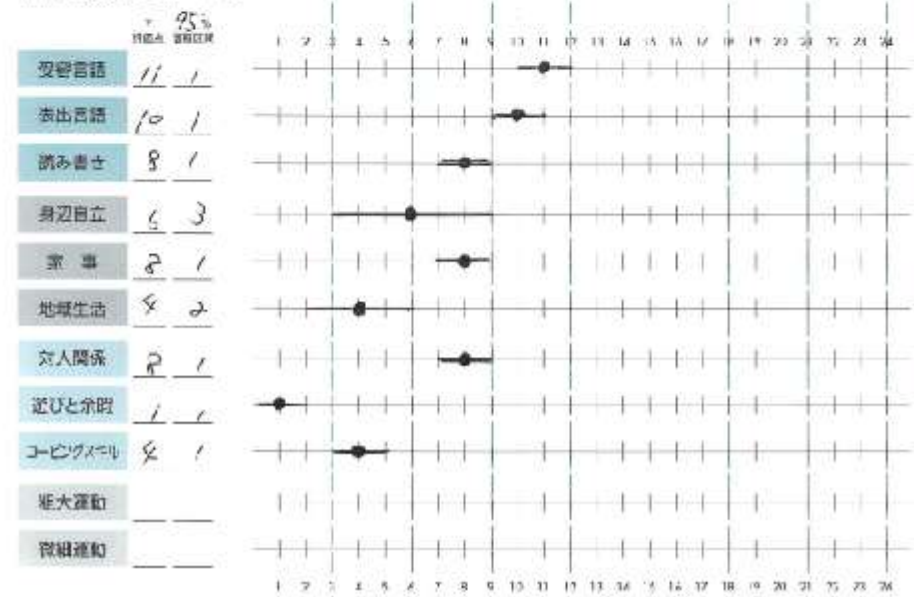
Vineland-II適応 行動尺度

年齢：21歳
IQ：103
診断：ASD

Vineland-II 得点プロフィール



下位領域得点プロフィール



CLISP-dd

CheckList for Supporting on Persons with
Developmental Disorders
(CLISP-dd)

—ASDなどの発達に問題がある方のための自立支援
チェックリスト



【監修】 小林 重雄・高橋孝代
【編集開発グループ】 伊藤 健次・関水 莉美・小池 雅雄・
斎藤孝代・高村 智恵・森田 裕美・
中山千代子・前田 寛子・山本 陽大

発達支援センター

自閉症スペクトラム児などの発達に遅れのある子ども
たちの発達状況を簡便に評価することを目的とした質
問紙で、就労・社会的自立に向けた指導・支援に役立
てることができる

本検査はトップダウン編とボトムアップ編の2つの
チェックリストからなる

トップダウン編：小学校高学年～大人

ボトムアップ編：0～10歳

CLISP-dd トッパダウン編

I. 社会生活領域

(2) 集団生活

集団に属するメンバーとして適切に行動することが可能であるか。また、社会人として、場に応じた、相手方に応じた行動が執れるかを評価する。

1 個別の呼び掛けではなく、「立ってください」などの指示で、集団の一員として行動ができる。		第1回	第2回
◎ リーダーの声掛けに対応できる。全体への指示でも、自分への指示として行動できる。			
○ 周りの動きに追従するような動きが見られる。指示内容は、おおよそ理解している。			
△ 周囲の人が立ち上がっても立つことができない。3～4回の指示で気が付き、ようやく動作を始める。			
× 対応できない。個別の呼び掛けや指差し、手添えなどの支援を必要とする。			
2 チームごとの赤・白帽子、ゼッケンなどで自分の所属する組が判る。		第1回	第2回
◎ 所属グループは、はっきり判る。自分のチームと他のチームを区別して、活動に参加できる。			
○ グルーピングについては大体判る。組分けの最初は理解できない時もあるが、おおよそ理解して参加できる。			
△ グルーピングがはっきりせず、間違いやすい。目で見えるような手掛かりの指示を、常に必要とする。			
× 全然理解しない。全く無頓着で、所属意識には無頓着である。			
3 自分の物・席・ロッカーなど、他人と区別して利用できる。		第1回	第2回
◎ きちんと理解し、区別して利用できる。			
○ 大体の物は区別できる。よく似た物の区別はできないこともあるが、間違えることは少ない。			
△ はっきりと区別できない。間違いが多く、「それは君の物ですか？」などの再度の問い掛けによって判断することが多い。			
× 全然判らない。自他の区別に関して全く無頓着である。			
4 整列や隊列を組んで移動する時、列を乱さない。		第1回	第2回
◎ きちんと移動ができる。集団に合わせた速度で歩き、周囲の人との位置関係を理解して行動できる。			
○ 大体はできる。集団の移動速度を保って歩くことや、周囲との距離を一定に保つことは困難である。しかし、自分から集団に合わせようとする事ができる。			
△ 列を乱すことが多い。集団から離れやすく、指示されれば一応の距離を保つことができる。			
× 全然できない。			
5 他人が自分の後ろ・前などの狭い場所を通る時、身体をよじるなどの配慮ができる。		第1回	第2回
◎ 意識的に周囲の人への配慮ができる。相手が通りやすいように自分が動き、道を開けようとする動きは見られる。			
○ 配慮できることもある。配慮する動作は見られるが、動きは確実でない。			
△ ほとんどできない。相手の動きを見ることがなく、意識している様子も見られない。			
× 全くできない。全く相手を意識していない。			

子どもの発達特性に合わせた環境調整

- 特別支援学級での支援
- 通級指導教室の利用
- 通常学級での支援
- 支援員の配置

行動の問題への対応例

- 1叱ったら9褒める
- 離席時に叱る→食べている時に褒める
- やり始めたらすぐ褒める
- 25%ルール
- 子どもの行動を実況中継する
- 目標を変える：最後の一部から

片付けはじめたら褒める

- 片づけ始めたら褒める
- 片づけている最中に細かく褒める

スペシャルタイム

- 子どもの遊びに親がじっくり付き合う
- 1週間に2 - 3回
- 各15 - 20分
- マンツーマン

CAREプログラムで学ぶ使うスキル、避けるスキル

使う3つのP	避ける3つのK
Praise 具体的にほめる	コマンド 命令
Paraphrase くり返す	クエスチョン 質問
Point Out 行動を言葉にする	クリティシズム 批判

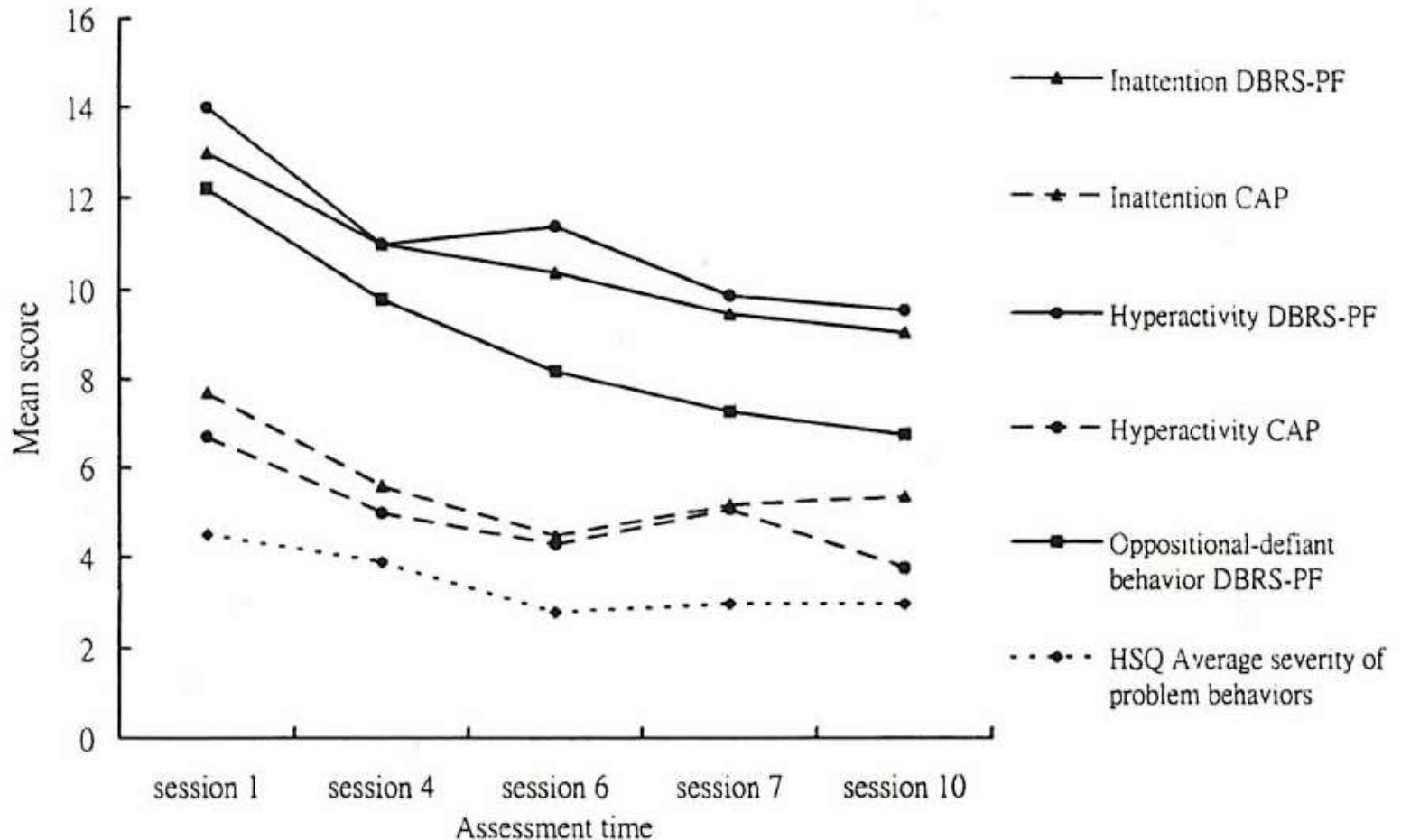
詳しくはCARE-Japanまで

問題行動に対しても

衝動性、ワーキングメモリの弱さ、報酬システムの異常に合わせた対応

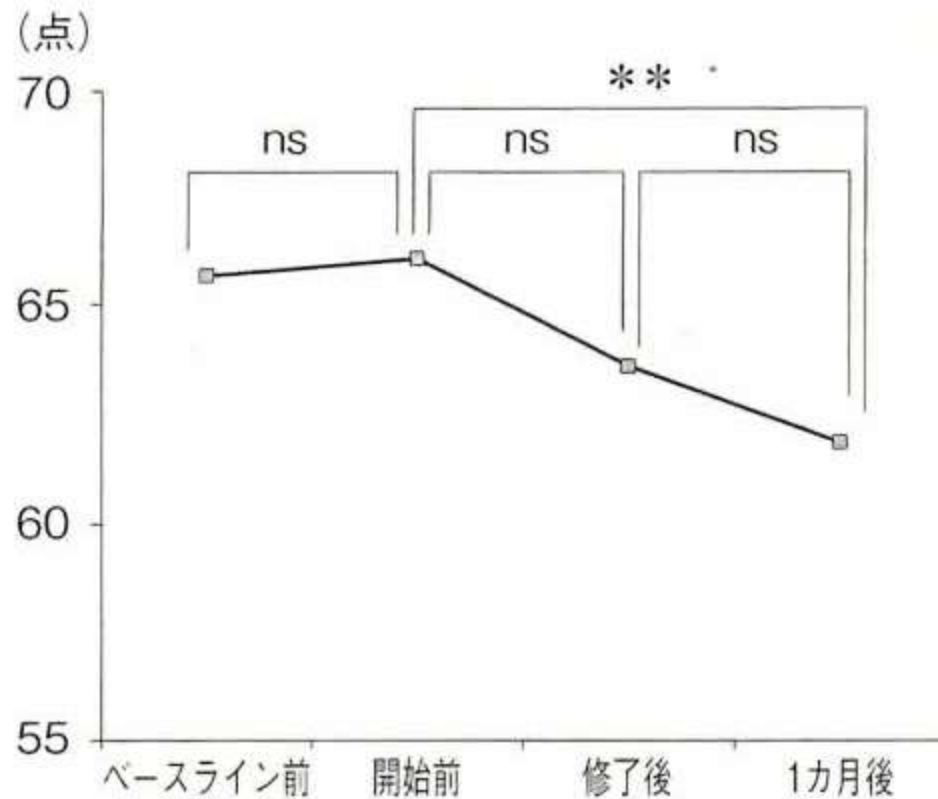
- 問題行動が起こる時間の直前に指示を与える
- 約束を守っていたら、1分後に褒める、その後も頻繁に注目したり、誉めたりする

ペアレントトレーニングの効果



Huei-Lin H et al.: Behavioral parent training for Taiwanese parents of children with attention-deficit/hyperactivity disorder. *Psychiatry & Clinical Neurosciences*. 2003, 57 : 275-281.

TRF(行動質問紙) スコアの推移

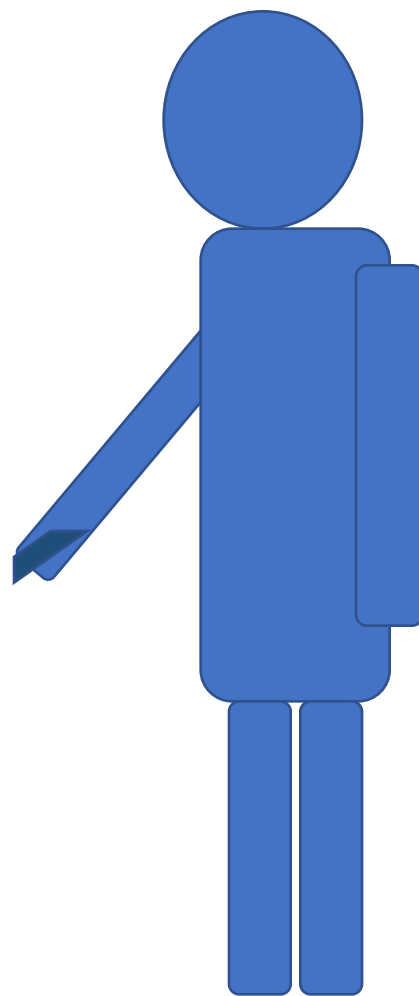
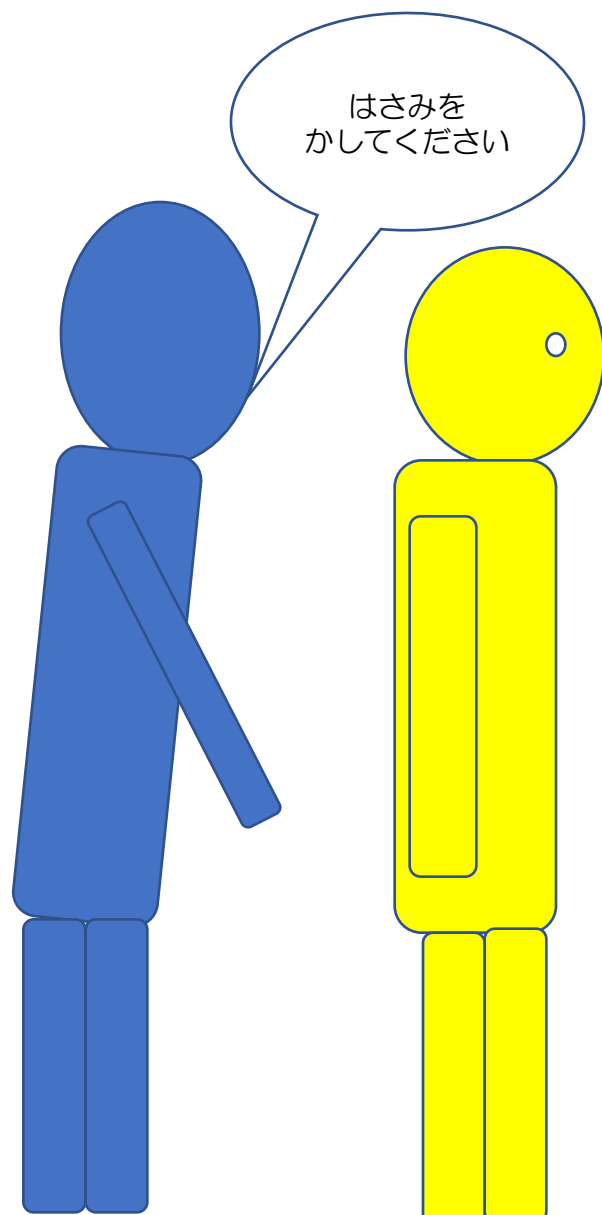


社会性の問題への対応

- 他者の気持ちを説明する
- ソーシャルスキルは教えないとわからないと思っていた方がよい
- 常識的なことでも説明しておく



ソーシャルスキルトレーニング カード



Program for Education and Enrichment of Relational Skills (PEERS)

PEERSは思春期のASD児等のために作成されたソーシャルスキルトレーニングプログラムである

〈PEERS® で学べるスキル例〉

- 友達と楽しく会話をする方法
- 自分にあった友だちのを見つけ方
- 電話・ネット・SNSの使い方
- 会話に入る/会話から抜ける方法
- ユーモアの適切な使い方
- 友達と楽しく遊ぶためのルール
- からかい/いじめへの対応方法
- 思いのすれ違いへの対応方法

<https://sstar.or.jp/peers>



行動の記録

日時	どこで、誰と、 どんなことで	行動	どんな対応を して	どうなったか

行動の記録

日時	どこで、誰と、 どんなことで	行動	どんな対応を して	どうなったか
8月19 日19時 30分	母が弟の世話 おもちゃで遊ん でいた	ゴミ箱を蹴っ た	母が注意した	またゴミ箱を 蹴った

ABC分析をする理由

- ある人のある行動がなぜ増えたり、減ったりするのかを理解できる
- 子どもに新しい行動を教えるとき、不適切な行動を変えるとき、大人が自分で自分の行動を管理するときなど、様々な行動を変えるときに大切な情報を与えてくれる

注目
ものや活動
逃避・回避
好きな感覚・快

ABCフレームで考える

A先行事象（事前）

B行動

C後続事象（結果）

母が弟の世話
おもちゃで遊んで
いる



ゴミ箱を蹴った



母が注意した



おとなしく遊んでいることを褒める

注目が得
られる

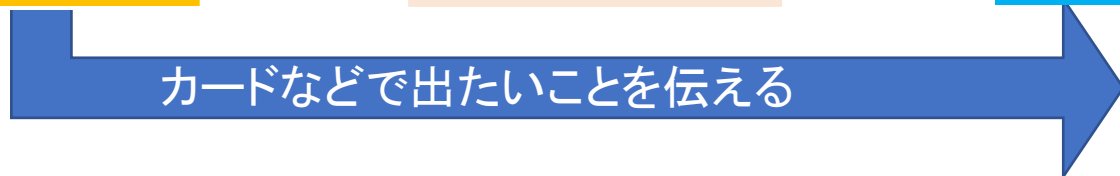
お集まりを
短くする



着席を維持



最後まで参加
ほめられる



カードなどで出たいことを伝える

嫌な場所から
逃げられる

ABCフレームで考える

A先行事象（事前）

B行動

C後続事象（結果）

コンビニから出る前

床に座り込んだ

アイスを買った

アイスのカードを渡す

欲しいものが
得られる

授業中

自分の体中を触る

着席を維持

足元に人工芝を敷く

感覚刺激が
得られる

暴言 他害
パニック 常同行動

子どもにわかりやすい
コミュニケーション
手段で伝える:絵、写
真、物

子どもができる方法で
思ったことを表現でき
るように工夫する

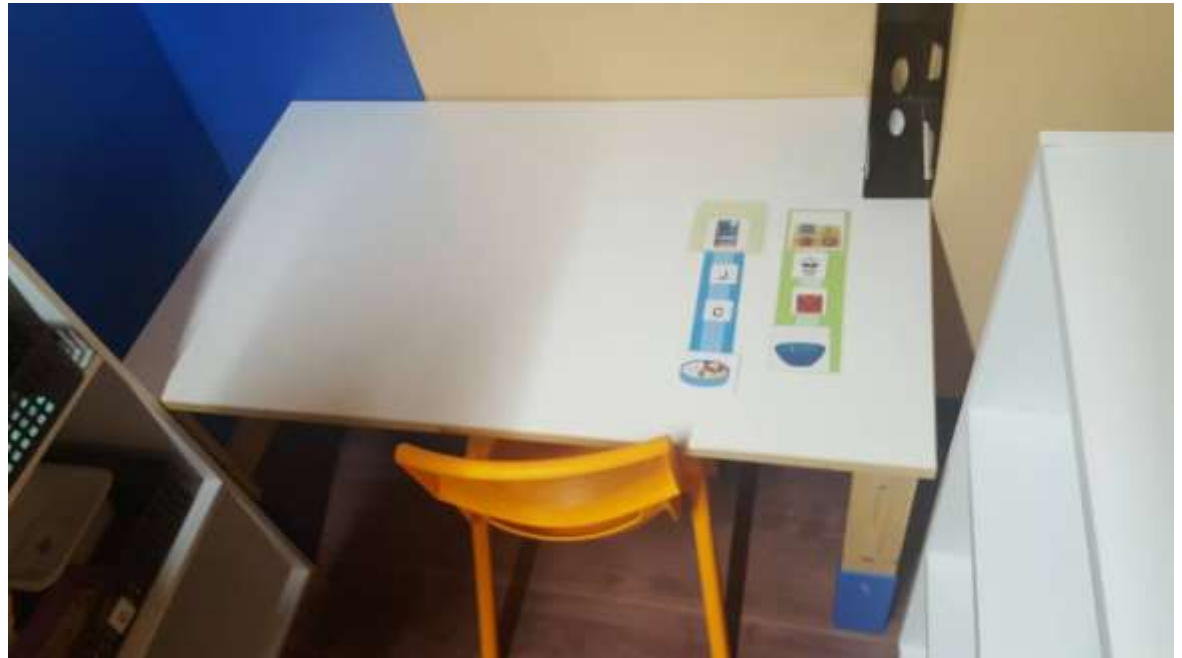
思ったことを伝えられない
相手の意図がわからない
見通しが持てない
することがない
感覚の問題

子どもにわかりやすい
方法でいつからいつ
までするのか、次に何
があるのかを示す

何をしたいのかわ
からない時間を減ら
す
子どもができる課題
を用意する

不快な感覚に気づく、
不快な刺激を遠ざけ
る





保護者に心配な点をどのように伝えるべきか

- 診断を告げる必要はない
- 専門的指導を加えたほうが将来のためには大切であることを伝える
- 伝える際には、担当以外の職員がかかわる
- 担任自身が支援するスタンスを持つ
- 周りが困っているのではなく、本人が困っていることを伝える

医学モデルと社会モデル

- 医学モデル：本人の機能障害に目を向けた考え方
- 社会モデル：環境要因、社会に目を向けた考え方

幼児期の保育、療育、保護者との関わりなど



岩永 竜一郎：発達症のある子どもの支援入門: 行動や対人関係が気になる幼児の保育・教育・療育. 同成社

巡回相談、5歳児健診から支援へのつながり



岩永 竜一郎：発達が気になる子の検査・診断・支援. 中央法規